

① 生徒のアンケートより

- ・「学校は一人一人を大切にしていると思う」という問いに対して、全体の94.3%が肯定的に考えています。今後も一人一人の個性を大切にしながら支援を継続していきたいと考えています。
- ・全体の91.2%が「学校は楽しい」と考えています。特に、1年生の93.1%が肯定的に考えており、行事などを通じて、子供たち同士が絆を深めている様子が見られます。
- ・全体の93.4%が「自分の意欲や努力を認めてくれる先生がいる」と考えていますが、「心配事や悩み事があるとき、相談できる先生がいる」の肯定的な割合が76.3%と低くなります。カウンセリングマインドを意識したり、教育相談の時間を確保したりするなどして話しやすい体制作りに努めていきたいと思ひます。
- ・「仲間の考えや話に耳を傾けることができた」という問いに対して、全体の98.4%が肯定的に考えています。授業や学校行事において、仲間を認め合いながらお互いの意見に触れる場面が多く見られます。今後も生徒が主体的に自分の考えを伝えたり、聴いたりする場面を意識していきたいと考えています。
- ・全体の95.7%が「ICT機器を授業の中で活用している」と考えています。昨年度のICT指定校発表もあり、2・3年生は「ICT機器で学ぶ」ことに慣れています。特に、2年生の98.1%が肯定的に考えています。しかし、使い方については心配な面が多いため、情報モラルやタブレットの使用ルールに関して、継続的な啓蒙活動をしていく必要があると思ひます。
- ・「自分で計画し、自分の進路に向けて主体的に学習した」という問いに対し、肯定的な意見が昨年度よりも8%上昇しました。特に、3年生の80.3%が肯定的に考えており、昨年度より12%上昇しました。3年生は、進路決定に向けた面談を常に行っているため、今後さらに自身の進路について考え、主体的に学習する時間が増えると期待しています。1、2年生も、来年度、再来年度に向けて、キャリア学習を充実させ、自分自身を見つめる時間を確保していきます。
- ・「読書をする習慣がついている」の割合が全体の39.8%と非常に低く、昨年度より更に下降しています。読書の大切さを伝え、余暇の時間にスマホより本を手取る時間を増やせるよう、国語科中心に呼び掛けていきたいと思ひます。
- ・「ボランティアや地域行事に積極的に参加した」の割合が全体の35.2%と非常に低いです。少しずつですが、ボランティアの募集が来るようになりました。今後、地域と連携していく中でボランティア活動を紹介できる機会を増やしていきたいです。

② 生徒の意見に関する回答

- ・「生徒が主体的に行事を決めるようにしてほしい」という意見がありました。「誰一人取り残

さない」学校行事に向けて、学級単位、学年単位で話し合う場面を増やしています。また、行事リーダー会議において、生徒が自己決定する時間を確保しています。

- ・「トイレを変えてほしい」という意見が毎年出ていましたが、夏休みに2階から4階の女子トイレの8器を洋式に変えました。男子トイレと残りの和式トイレについても今年度末までに徐々に洋式化していきます。先にトイレの洗面台が自動水栓となりました。今後も子供たちの衛生を管理するため、市と連携を図っていきます。

③ 保護者のアンケートより

- ・「安心してわが子を任せられる学校である」の問いに対し、96.5%の保護者が肯定的に考えてくださっています。心より感謝を申し上げます。今後も、学校と保護者が手を取り合い、健やかな子供たちの未来に向けて連携していきましょう。
- ・「わが子は心配や悩み事があるとき、教師に相談している」の問いに対し、肯定的な意見が64.7%と低い結果でした。昨年度より長期休業後にも教育相談を行い、年間計4回の教育相談の時間を設けています。ぜひ、この時間を大切にして学級担任との絆を深めてほしいと願っています。また、学校では教師の人権意識を高める研修を深めています。子供たちにとって、頼りになる教職員集団を目指し、教育相談以外にも、子供たちの心に寄り添いながら声を掛けていけるように努めてまいります。
- ・「わが子とスマホなどの家庭でのルールを決めている」の問いに対し、1年生が81.0%、2年生が73.5%、3年生が69.6%と学年が上がるにつれ、肯定的な意見の割合が低くなっています。SNSのトラブルは後を絶ちません。トラブルを防ぐために、家庭でのルールづくりが効果的です。
- ・「わが子と地震などの緊急時に決めていることがある」の問いに対し、肯定的な意見が55.3%と低い割合でした。南海トラフ地震の可能性が報道されている今、緊急時における家族のきまりについて話し合っておくと良いと思います。

④ 保護者の意見に対する回答

- ・「部活動の時間が短い。平日30分では、ほとんど意味がない。」というご意見がありました。文部科学省で年間の標準授業数は1015時間と定められており、その時間割を基本に、部活動の時間を計画しています。6時間授業の日は、どうしても30分の部活動になってしまいますが、中体連の前は、部活動を長くできるように5時間授業の日を増やしました。また、子供たちに怪我があった場合、病院へ行くことを考えると部活動終了時間を今より遅くすることができません。安全に部活動を行うことを優先した結果、16時30分完全下校となりましたことをご理解ください。
- ・マチコミの配信ミスについてご意見を頂きました。今後はダブルチェックをしてから配信していくように努めてまいります。大変、申し訳ございませんでした。

- ・「部活動壮行会がなくなって残念だった。」という意見がありました。今年度より部活動が任意加入制となったため、全学年で実施しないこととなりました。来年度以降も部活動壮行会は実施しませんが、今年度同様、部活動ごとに後輩から先輩にメッセージを送る時間は確保していきたいと考えております。
- ・「プールの授業をやってもらいたい。」というご意見がございましたが、本校のプールは、富士市の財政管理に基づいて解体されることとなりました。プールの授業を待ち望んでいた生徒・保護者の皆様には、大変申し訳ありませんが、何卒ご理解いただきたいと思います。
- ・「朝、昇降口を早く開けてほしい。」というご意見がございました。現在、富士市の小・中学校では、8時に学校を開ける所が増えていますが、本校は、生徒数が多いため、7時55分から8時10分を登校時間とし、15分間で出席確認をしています。あまりにも雨がひどいときなどは早めに開けておりますが、それ以外は日課表通りに開けておりますので、時間に合わせて登校できるようにご協力をお願い申し上げます。
- ・「合唱発表会ではなく、合唱コンクールに戻してもらいたい。」という意見がありました。あくまで音楽科の授業の延長線上であること、子供たちの負担にならないことを考え、今年度より合唱発表会となりました。順位が付くことで、今まで精一杯取り組んできたことが否定された、と考える生徒たちの気持ちを第一に考えました。順位が付かなくても、素晴らしい音楽を創ろうとする思いを大切にすることが音楽を学ぶ目的であると考えております。何卒、ご理解ください。
- ・「マチコミメールに授業参観などの時間を書いてほしい。」というご意見がありました。時間や場所などの詳細は、添付ファイルで送信している場合が多いので、添付ファイルをご覧ください。